




	奈良県 地域振興部長	生駒市 開発部長	独立行政法人都市再生機構 関西文化学術研究都市事業本部事業部長
供覧			

第9回高山第2工区開発計画見直しプロジェクトチーム会議概要

- ・開催日時：平成21年7月6日(月)14:00～15:00
- ・開催場所：猿沢荘 1F おおみや
- ・出席者：
 - 奈良県：窪田副知事 中野地域振興部長 福田商工労働部長
川崎土木部長 仲谷まちづくり推進局長
 - 生駒市：山下市長 坂本理事 佐和開発部長
 - 都市再生機構：福田本部長、中川事業部長

① 議題及び討議内容

- ・各ワーキング（事業計画、大学等誘致、企業誘致、実施体制等検討）から事業の課題に対する対応方針について説明、報告事項について、資料1～2により説明。

② 確認事項

- ・「事業の課題に対する対応方針（現時点での課題項目）」については、資料1の項目で整理を行う。
- ・「夏のとりまとめのイメージ」については、2月に作成した「中間とりまとめ」に加筆・修正するイメージで了承。今後は、県が「夏のとりまとめ」の素案を作成し、それについて、生駒市、URと調整する形で進める。

③ その他

- ・「次の3年間で実施が想定される調査」の費用負担については、各法律や制度で定められている実施主体が負担することとしていただきたい。「まちづくり」のための調査業務などについては市も一定の負担ができるものと考えている。
- ・事業認可前調査については、3者の役割分担及び費用負担が合意されてから着手していただきたい。
- ・事業主体である県が設けることとなる土地区画整理特別会計へのリスク対応及び費用負担については、市としては法令等に基づかない負担は原則として負えない。
- ・大学誘致については、事業認可前調査の着手までには、当初から県からお話しのあった県立医科大学の移転の可能性を判断して欲しい。

(以上4項目につき、生駒市より主張及び要望)

- ・換地に関する基本的な考え方については、全体計画を見据えて議論すべき

(URの主張)

以上